

創業60周年の企業紹介



所長 大西徳松氏

大西会計事務所

創 業●昭和31年4月1日
所 在 地●津市上弁財町9番31号
電話番号●059-225-1115
代 表 者●所長 おおにしとくまつ 大西徳松
従 業 員●5名
事業内容●税と経営一体化のコンサル
タント

これまでの歩みと経歴

昭和31年4月
上記所在地に事務所開設
以来、今日まで継続

以後、業界の役職就任し、会務運営
に参画

東海税理士会 津部会長
東海税理士会 常務理事
日本税理士連合会 委員

現在、

東海税理士会 津支部相談役
三重ICS協議会会長(ソフト会計)



●津商工会議所に入会して教えられたこと

私は、社会文化部会に所属し、毎年商業地を視察訪問。地方の商工会議所の地域経済、文化などの説明を受け、地域活性化の指針を得ています。

また、異業種会員の方々との交流で教えられることがあり感謝しています。

●津の街ですきなところ

私は、生粋の津生まれで、戦前・戦後を通じて、街の景観の移り変わりを見てきました。戦前の観音さんを中心とした賑わい、戦争での消失、戦後景気のキャッチアップ(朝鮮戦争、オリンピック、石油危機、バブル発生)、バブル崩壊からリーマンショックなど感慨を深くするものです。

昔は良かったなー。

また、津市は心の故郷でもある。

●中小企業経営への提言

戦後、中小企業は、大企業傘下のもと、大量生産で消費を煽り、経済成長の要因となり、飽和状態に達すると多品種少量生産となり、横暴なコスト低減を要求され経営の多難性を招来しています。

一方、流通業界では、大型ショッピングセンターの出現で、中小零細企業は追い遣られ、街はシャッター通りとなっています。

他方、産業界で活躍する中小企業の事例を満載した書籍に人気があり、その中からいくつかピックアップします。

- 企業は創生記—成長期—安定期—衰退期があり安定
- 成長と環境に対応する戦略
- SWOT分析、PDCAを廻せ
- マーケティングの4P
Product(商品)、Price(価格)、Place(立地・流通)、
Promotion(プロモーション・販促)
- 資源稀少を補うアイデアでニッチ産業を目指せ
- 事業分野の選択と集中(核を持って)
- インセンティブとモチベーションで若者のアイデアを引き出せ

【中小企業マーケティングの基本から】